

県独自事業の概要

「先進的ICT利活用教育推進事業」

- ・人材育成(スキルアップ研修の実施、教員採用試験の改善)
- ・電子黒板や情報端末等のICT機器の整備
- ・県独自の教育情報システムの構築、運用
- ・デジタル教材の導入と独自開発

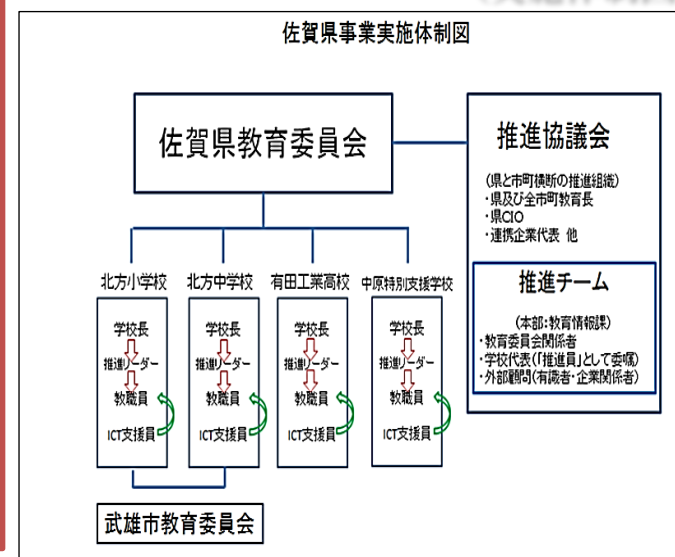
今後の取組方針

- ・県立学校での取組の充実
- ・市町立小・中学校も含めた全県での取組の促進
- ・学校種・教科の特性に応じた実務研修の実施
- ・年間指導計画等の指導資料の作成、蓄積、共有

本事業での取組(概要)

- ・児童生徒の教育情報のスムーズな受け渡しの実現に向けた新たな教育情報システムの検証(佐賀県教育情報システム(SEI-Net)との連携等)
- ・学校外での情報端末の利活用に向けた通信手段の確保(モバイルルータの整備等)と主体的学習スタイルの構築の実証
- ・指導方法の開発や指導力の向上のため、モデル指導例とデジタルコンテンツの作成
- ・就労支援に向け、TV会議等による遠隔授業を活用したプログラミング学習等の実証
- ・デジタル教材の利便性の向上のため、OS(基本ソフト)に依存しない教材の開発と利活用についての研究

(実施体制図)



取組の特色(ポイント)

テーマ「小学校・中学校・高等学校・特別支援学校のシームレスな連携に向けた検証」

<概要>

- ・教育情報システム(SEI-Net等)やテレビ会議システムを活用した学習支援体制の構築・充実
- ・特別な支援を必要とする児童生徒の新たな学習機会の確保に向けた実証
- ・遠隔授業等を活用した新たな学び(プログラミング学習等)導入に向けた検証

<参考>佐賀県における教育の情報化の主な取組

平成16年度(2004年)

- ・校務用PCの整備に着手 (平成21年度までに一人一台の配備を完了)
(簡易型電子黒板(プロジェクタタイプ)の整備、県立学校関係)

21世紀型教育への移行(学習指導要領の改定等)

平成20年度(2008年)

- ・佐賀県ICT推進本部の設置 ⇒「さがICTビジョン2008」公表
- ・ボード型電子黒板の試行導入
- ・先進国視察開始

平成21年度(2009年)

- ・県独自の「e-ラーニング教材(試作版)」の開発に着手
- ・文部科学省「スクール・ニューディール」活用事業実施(市立小、町立中各1校指定)


平成22年度(2010年)

- ・「Web版学習プリント配信システム」活用のモデル事業実施(教育事務所単位)
- ・ICT利活用教育の実施に向けた指導者養成研修実施
- ・総務省「フューチャースクール推進事業」に参加(市立小、県立中各1校を指定)

平成23年度(2011年)

- ・「佐賀県総合計画2011」において、“進”重点項目に位置づけ
⇒「先進的ICT利活用教育推進事業」として、事業化(本格実施)

*総合計画2011に示す工程表 「8. 人材育成 ④先進的なICT利活用教育の推進」(抜粋)

具体的取組	H23	H24	H25	H26
①事業推進体制の構築 (ICT利活用教育推進チーム等)	推進体制の整備・支援 支援(H23.6~)			
②人材育成 (教職員研修、普及・啓発)	活用ガイドブックの作成・配付(H23.6~H24.3)	教職員研修、推進リーダー研修 第Ⅰ期 第Ⅱ期(実践力養成)	第Ⅲ期	
③実証研究 システム・機器整備	基幹システム設計・構築 (H23.6~H25.3) 実証研究 (機器整備、他) (H23.6~24.3)	ICTを利活用した指導方法の改善、 活用ガイドブックの充実・改良 (H24.4~)	基幹システム運用 (H25~)	
④市町等との協議・連携	市町教育委員会との協議、国・大学等外部機関との連携 (H23.4~H27.3)		市町立学校における機器等の整備促進 (H24.4~H27.3)	
国の取組 「教育の情報化ビジョン」 (H23.4策定・公表)	総務省 フューチャースクール推進事業 (ICT利活用教育を進める上での技術面を中心とした課題抽出) 文部科学省 学びのイノベーション事業 (学習者用端末及びデジタル教科書を用いた指導法の研究)			

①② 事業の全県実施に向けた推進体制

推進協議会

○本格実施に向けた全県での連携

県全体の学力向上に向けた県と市町との連携強化
(県と全市町の教育長が委員として参加)

県(教育委員会)

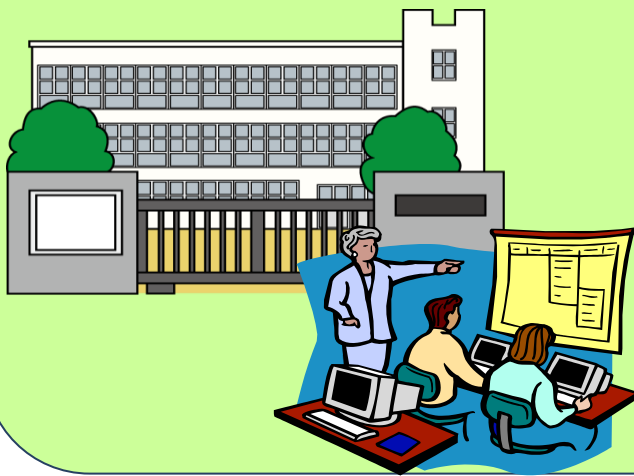
○事業全体のマネジメント

- ・施策の策定・管理
- ・教職員研修の実施と総括
(推進リーダー研修の実施、校内研修支援)
- ・学校支援(モデル指導案、指導計画の策定等) 他



学校

社会の動きを見据えた学校運営
(高度情報化、グローバル化への対応)



校長

推進リーダー



全職員

○主役は児童生徒

- ・教職員のスキルアップを
機器整備に先行して実施
- ・推進リーダーを中心とした
日常的な校内研修の実施



③-1 ICT機器の整備状況等(県立学校関係)

具体的取組		H23	H24	H25	H26
ICT機器の整備 電子黒板 情報端末等	県立中学校 (併設型中高 一貫教育校) 〈全4校〉	実証研究(2校) ・電子黒板:全教室 ・情報端末:全生徒	—	 * 実証研究を継続	—
			全校で実施 ・電子黒板:全教室 ・情報端末:全生徒		—
	県立高校 〈全36校〉	—	※研修用電子黒板 の整備(特別教室)	全校で部分実施 ・電子黒板:全教室	全校で実施 ・情報端末:新入生
		特別支援学校 〈全8校〉	実証研究(3校) ・情報端末:一部生徒	—	—
		—	全校(小中)で実施 ・電子黒板:全教室 ・情報端末:全生徒	全校(高)で実施 ・電子黒板:全教室 ・情報端末:新入生	—
	独自の教育情報システムの設計・構築	試作版での検証	設計・構築	運用(校務管理から順次開始)	
人材育成(教職員研修)	教職員研修・推進リーダー研修 第1期:内容理解		第2期:実践力養成 * 教員採用試験への反映		改善充実
市町との連携	県と全市町で推進体制を組織して全県で推進(具体的な実施計画は各市町で策定)				

*** 新たな学習環境の構築と教職員の事務負担軽減**

校務管理(支援)システム

指導者用の電子管理システム

- ・諸帳簿管理
- ・学籍情報管理
- ・出欠管理
- ・学校保健情報管理 他

LMS

学習管理システム

LCMS

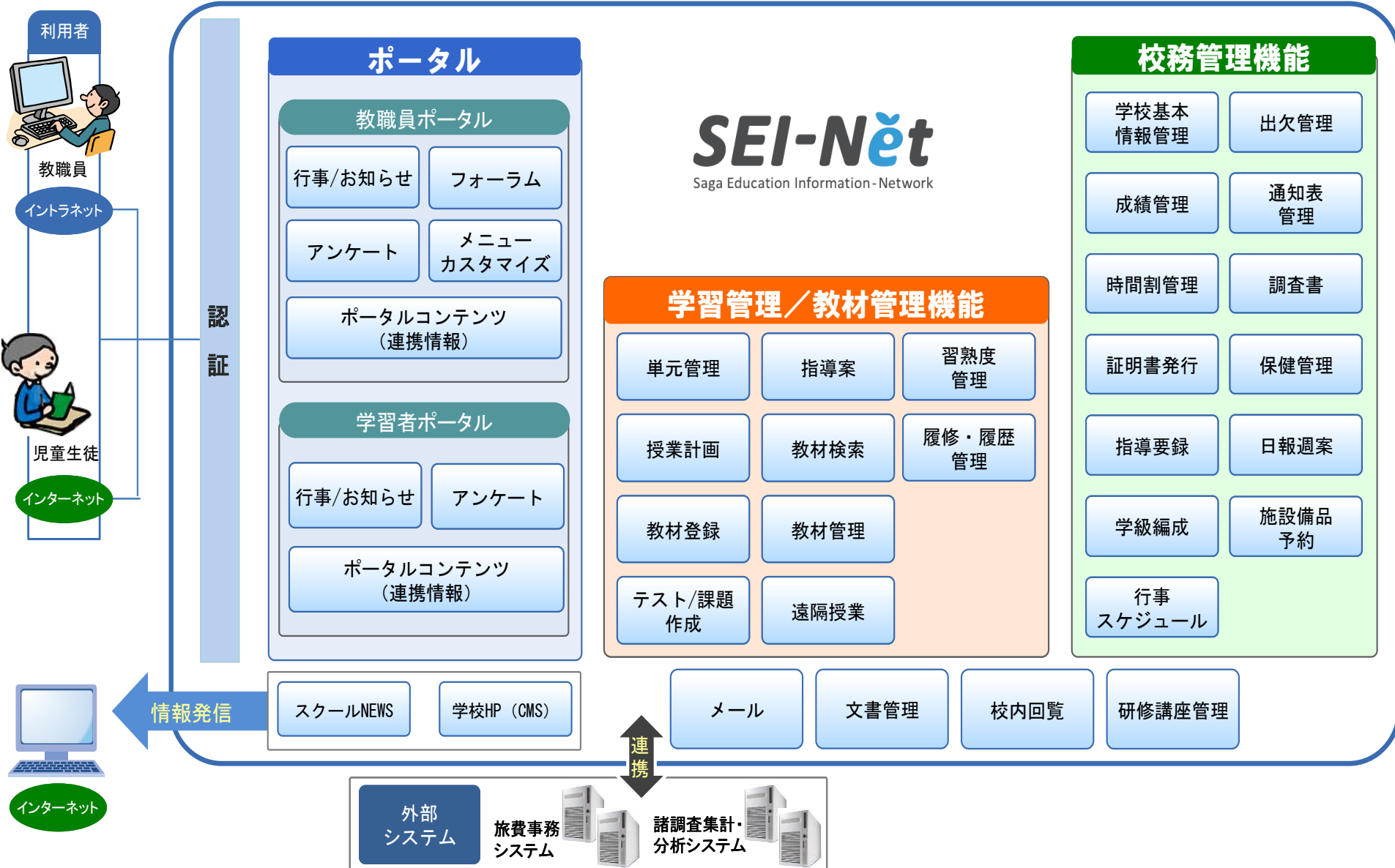
教材管理システム

学習者と指導者の相互通信のベースとなる教育管理システム

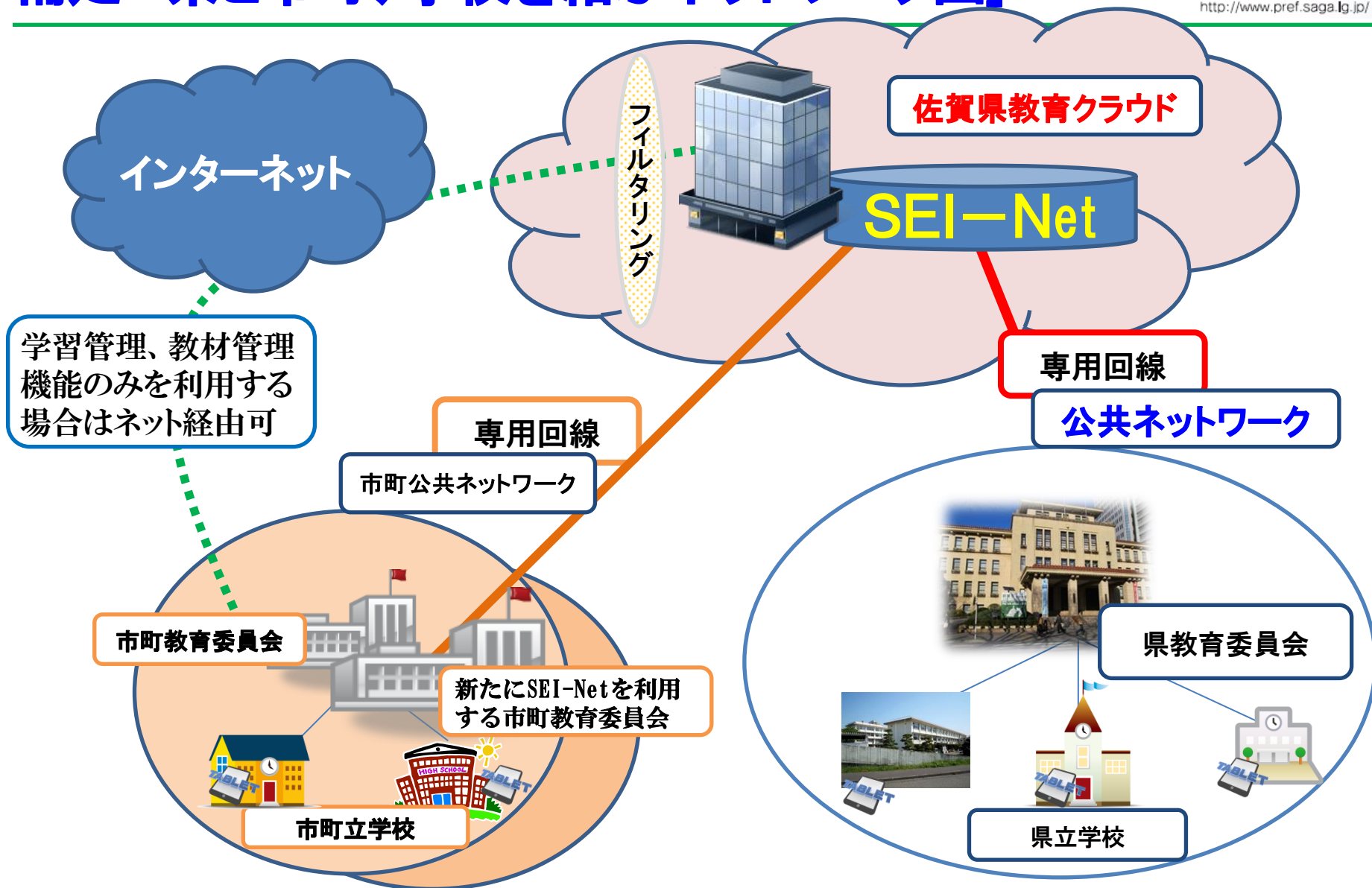
- ・学習の進捗管理、成績管理
- ・学習状況確認、履歴管理
- ・教材・学習コンテンツの制作・登録、配信
- ・eラーニング、遠隔学習支援 他

平成25年4月から稼働
(順次、機能拡張)

<補足> SEI-Netの機能構成(概要)



<補足> 県と市町、学校を結ぶネットワーク図



*** SEI-Netは県で構築するが、市町立小中学校にも対応。使用は市町の判断。**